

## 神奈川県議会議員

# 土井りゅうすけ

【川崎市多摩区選出】

- ・神奈川県議会議員（4期）
- ・議会運営委員会委員
- ・総務政策常任委員会委員
- ・震災対策調査特別委員会委員
- ・予算委員会委員



http://www.kinet.or.jp/rdoi/ 214-0014  
E-mail rdoi@kinet.or.jp 川崎市多摩区登戸2663東洋ビル7F  
TEL(044)911-5200・FAX(044)911-0330



かながわ自民党

## 県議団NEWS

平成24年第2回定例会報告号

http://www.kanagawajimin.jp/

## かながわ自民党県議団 平成24年度、新体制で 更なる躍進を

神奈川県議会第105代議長に自民党県議団の竹内英明議員（横須賀市）が就任しました。

自民党県議団、佐藤光新団長のもと、41名一丸となって県政発展のため取り組んで参ります。

### 議長



第105代  
神奈川県議会 議長  
竹内 英明  
(横須賀市)

### 団



団 長  
佐藤 光  
(茅ヶ崎市)

副団長 小川 久仁子  
しきだ 博昭  
長田 進治

### 議会運営委員会



委員長  
向笠 茂幸  
(足柄下郡)

委員 古沢 時衛  
上井 りゅうすけ  
梅沢 裕之  
杉本 透  
内田 みほこ  
守屋 てるひと

### 政務調査会



会 長  
杉山 信雄  
(川崎市川崎区)

副会長 嶋村 ただし  
桐生 秀昭  
国松 誠  
河本 文雄  
柳下 剛

### ◆小川 久仁子 議員（川崎市高津区） 6月19日(木)



- 知事の政治姿勢について
  - 県のあり方について
  - 緊急財政対策本部調査会について
  - 教育臨調について
- 県民の安全・安心について
  - 災害対策の充実について
    - 地震災害対策
    - 津波対策
    - 大規模災害発生時の指定管理者との連携
  - 医療のグランドデザインについて
    - 看護教育のあり方
    - マグネット病院
    - 医学部の新設
    - マイカルテ
- 子育て支援策について

- 県政の諸課題について
  - 景気動向と県税収入見通しについて
  - 電力・節電対策について
  - 男女共同参画について
  - これからのベンチャー支援のあり方について
  - 県のエネルギー政策について
    - かながわソーラープロジェクトの推進
    - 「かながわスマートエネルギー構想」の見直し
  - 幹線道路ネットワークの構築について
  - 東日本大震災により発生した災害廃棄物の受入について
  - 公立高校の入学者選抜について

### ◆桐生 秀昭 議員（横浜市港南区） 6月21日(木)



- 県政の重要課題について
  - 大規模災害対策について
    - 神奈川県石油コンビナート等防災計画
    - 液状化対策
  - 基地との連携の推進について
- 本県経済の活性化について
  - 国際戦略総合特区について
    - 県関係機関の特区における取組
    - 民間主導のライフサイエンス産業の支援策

- 企業誘致施策について
- 新たな観光の核づくりについて
- 地域の中小建設業者の健全育成について
- 医療・福祉問題について
  - 重粒子線治療について
  - 孤立死・孤独死対策について
  - 居所不明児童生徒への対応について

### ◆内田 みほこ 議員（横浜市青葉区） 6月25日(月)



- 孤立死・孤独死を防ぐための見守り対策について
- ペットをめぐる諸問題について
  - ペットの災害時対策
  - ペットの殺処分ゼロに向けた対策
  - 外来種のペットと生態系の保全
- 芸術・文化・歴史等の総合的な文化振興を踏まえた地域活性化について
- 本県の観光振興策の成果と今後の取組について
- 歯と口腔の健康について
- 高速横浜環状北線及び北西線について

### ◆細谷 政幸 議員（相模原市南区） 6月25日(月)



- 相模川の河川管理について
  - 相模川の河川改修
  - 相模川水系における水難事故発生箇所の安全管理
- 電気自動車の普及促進のあり方について
- 災害時における燃料等の確保について
- 定期予防接種の拡大に伴う市町村の財政負担について
- 湯水発電所の有効活用について

### ◆三橋 政雄 議員（横浜市南区） 6月26日(火)



- 県民を守る施策について
  - 教育意識調査の実施
  - 児童虐待防止への取組
  - 介護報酬改定の対応
- 県のリスクマネジメント施策について
  - 原子力災害時の対応
  - 復興対策
  - 情報セキュリティの確保

平成24年第2回定例会が開催されました

(5/15と7/9)

【代表質問】

【一般質問】

## 第2回定例会が7月9日に閉会

## 総額 16 億 6500 万円の一般会計補正予算案など 8 議案が可決されました。

補正予算では、10 億円の国基金活用による地域防災拠点への再生利用可能エネルギー導入事業や緊急雇用創出事業臨時特例基金事業などが審議されました。

また、今定例会では、特に県緊急財政対策本部調査会（神奈川臨調）のあり方が大きな話題になりました。県民の皆様からも、「かながわ県民センター設備改修工事」の入札中止が突如公表されたことにより、不安の声が寄せられました。今後とも自民党は「県有施設の原則全廃」という結論ありきではなく、県民目線の議論を展開して参ります。

## 討 論

自民党県議団を代表して、嶋村ただし議員（横浜市港北区）が討論を行いました。

## 1. 緊急財政対策本部調査会（神奈川臨調）における県有施設のあり方、補助金のあり方

神奈川臨調がまとめた「3 年以内の県有施設の原則全廃」などの意見に対し自民党は、県民生活や各種団体への影響を勘案し慎重な対応を求めています。しかし、その最中「かながわ県民センターの設備改修工事の入札手続きの中止」が突如公表されました。県議会が十分な審査をし、議決をもって確定した予算を、議会と協議せずに執行機関が一方的に変更することは許されません。無用の混乱を招き、ただ不安を与えるのではなく、県民に丁寧に説明し理解してもらうことが重要です。今後一定の方針を決定する際には、議会と十分に協議するよう強く求めました。

## 2. 地震災害対策条例の制定

県民の生命・財産を守ることは行政の最も基本的な役割です。本県の地域防災計画は様々な要素を踏まえて作られたものですが、帰宅困難者、石油コンビナート等防災計画の修正、津波、液状化、災害時の燃料確保などの対策をあらたに盛り込み、県民にとって実効性のある地震災害対策条例を早急に制定するよう求めました。

## 3. 神奈川の教育を考える調査会（教育臨調）

調査会には、教育制度に精通し、本県の実情に理解ある方の人選と、教育課題の解決に向けて方法論にまで踏み込んだ有意義な議論を行うよう強く求めました。

## 4. かながわスマートエネルギー構想

「メガソーラー発電事業」は事業の実現性、収益性、事業主体の主体性、自然環境に対する影響を注視しながら事業を推進するよう要望しました。

## 5. 看護教育のあり方

看護教育の充実に向けて、学校関係者と誠意をもって対応していくよう求めました。

## 6. 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業にかかる補正予算

厳しい雇用情勢を踏まえ国に対し基金の延長や拡充について働きかけていくよう求めました。

## 7. 幹線道路ネットワークの構築

経済面でも災害対策面でも大きな役割を果たす、幹線道路ネットワークの構築に向けて、国及び関係市町とも連携し精力的に取り組むよう求めました。



## 請 願

本定例会で以下の請願が採択されました。

## ▼請願第 24 号

北朝鮮による拉致被害者の救出と安全確保を求める意見書提出についての請願

## ▼請願第 25 号

集团的消費者被害回復に係る訴訟制度の創設に関する請願

## 意見書

本定例会において以下の意見書案が可決されました。

◆北朝鮮による日本人拉致被害者の救出と安全確保を求める意見書案

◆集团的消費者被害回復に係る訴訟制度の創設を求める意見書案

◆神奈川県産牛肉の風評被害に対し早期かつ確実な損害賠償を求める意見書案

◆脱法ハーブ対策の推進強化を求める意見書案

◆我が国の領土主権を守るための法整備を求める意見書案

◆「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書案

◆生活保護制度の抜本的な見直しを求める意見書案

◆安全・安心な社会基盤の再構築を求める意見書案

## 平成 24 年第 3 回定例会日程（平成 24 年 7 月 9 日時点）



| 9月 |    |    |    |    |    |    | 10月 |    |    |    |    |    |    | 11月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|
| 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月   | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月   | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|    |    |    |    |    | 1  | 2  | 1   | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |     |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 8   | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 5   | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 15  | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12  | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 22  | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 19  | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 29  | 30 | 31 |    |    |    |    | 26  | 27 | 28 | 29 | 30 |    |    |

| 12月 |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| 月   | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|     |    |    |    |    | 1  | 2  |
| 3   | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10  | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17  | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24  | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

|          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| ● 本会議開催日 | ● 常任委員会   | ● 特別委員会 |
| ● 予算委員会  | ● 決算特別委員会 | ● 会期中   |
| ● 調査日    |           |         |

## 傍聴のご案内

## &lt; 本会議 &gt;

受付時間：開会時間の 30 分前より

受付場所：県庁新庁舎 8 階受付

定員：傍聴席 210 席、車椅子用スペース 3 席

※手話通訳は 10 日前までに申込み。団体での傍聴希望の場合は予め連絡してください。

## &lt; 常任委員会・特別委員会 &gt;

受付時間：当日午前 10 時迄（通常 10 時 30 分開会）

受付場所：県庁新庁舎 5 階 議会局議事課

定員：各委員会 16 人（定員を超える場合は抽選）

※空席がある場合は午前 10 時 20 分まで受付。午後からの傍聴は定員に達していない場合のみ。

## 問い合わせ

## &lt; 本会議 &gt;

政務調査課調査情報グループ  
TEL 045-210-7564

## &lt; 常任委員会・特別委員会 &gt;

議事課委員会グループ  
TEL 045-210-7546

★開会時間や開催される委員会については、神奈川県ホームページの「神奈川県議会 日程」でもご確認ください。

『武家の古都・鎌倉』の  
世界遺産登録を推進する議員連盟

6 月 15 日（金）、神奈川県議会において、はじめて全議員 105 名が参加する『武家の古都・鎌倉』の世界遺産登録を推進する議員連盟が新たに設立されました。会長は自民党県議団の中村省司議員（鎌倉市）、幹事長は同じく国古一夫議員（横浜市長）です。

今後は研究活動や普及啓発、関係各方面への働きかけなどを行い、来夏、世界遺産委員会において登録を実現出来るよう、活動を進めて参ります。

## &lt; 問い合わせ &gt;

『武家の古都・鎌倉』の世界遺産登録を推進する議員連盟

会長 中村 省司

幹事長 国古 一夫

TEL 045-210-1111

